

ノリ養殖情報 第23号

平成30年2月2日
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

1 養殖概況

1月30日に第5回共販が行われ、これまでの累計で、生産枚数は6億6,896万枚（過去5年比101%）、生産金額は100億6,667万円（過去5年比115%）、平均単価は15.05円（過去5年比+1.82円高）となっています。

2 海況（2日満潮時調査・右表）

水温：平均8.5℃と、ほぼ平年並みでした。

比重：平均22.8でした。

栄養塩：平均7.2マイクロ（ $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ ）と、前回調査より減少しています。

プランクトン：沈殿量は平均2.1cc/100Lです。

珪藻（スケルトネマ等）が増加しています。

3 ノリの生長・病害など（2日調査・右表）

- 一部（24号、33号）で、色調の浅いノリが確認されました。
- アカは19点中4点で確認され、全て軽度でした。
- ツボは19点中全点で確認され、軽度12点、中度5点、重度2点でした。肉眼視サイズの病斑も確認されました。

4 今後の管理

- プランクトンが増加傾向であり、今後カラマに向かうため、天候次第では沖側からノリの色調が低下すると予想されます。
- 早め早めの摘採を行い、網の管理を徹底してください。
- 次のカラマ以降の網の高さは、ハラで2.2m（吊り口で2.5m）を目安としてください。

2月2日（旧暦17日）の海況

漁場名	調査点	水温 (°C)	比重	栄養塩 ($\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$)	プランクトン (cc/100L)	アカ	ツボ	葉長 (cm)
4号	1	8.0	20.3	16.5	1.3	○	▲	20
6(2)号	12	8.7	23.1	4.6	-	○	●	15
七つはぜ	11	8.6	23.1	4.6	3.1	○	●	8
よりあわせ	A	7.6	19.8	19.8	-	●	●	12
えどなかつ	2	8.1	22.7	6.7	-	○	▲	10
にしのつ	3	8.0	21.6	11.4	1.3	●	●	26
たかつ	4	8.3	22.6	6.7	-	○	●	15
せいどまり	B	8.2	22.7	7.0	2.7	○	●	8
13号	10	8.5	22.9	5.1	-	○	●	15
20号	9	8.7	23.5	8.6	1.5	○	●	12
24号	8	8.7	23.5	6.7	-	○	★	25
ひゃっかん	5	8.6	23.2	5.1	2.7	○	★	10
22(1)号	6	8.7	23.2	4.7	-	●	▲	15
25号	7	8.8	23.3	3.7	3.4	○	▲	8
33号	16	8.8	23.2	4.8	-	●	●	8
43号	13	8.9	23.3	5.4	1.8	○	●	10
43号	14	8.9	23.2	5.6	-	○	●	10
44号	15	8.8	23.7	5.3	1.4	○	●	12
45号	C	9.0	23.7	5.0	-	○	▲	15
平均		8.5	22.8	7.2	2.1	4/19地点	19/19地点	

※プランクトン沈殿量は速報値です。

アカ・ツボの感染程度：

○感染なし、●軽度、▲中度、★重度又は大量感染